



事務局からの挨拶

# Index

01 UXプロジェクトの概要	4
02 実証実験サポート事業	16
03 UXメンバーシップの登録について	32
04 Q&A	33
05 今後の流れ	35

01

# UXプロジェクトの概要

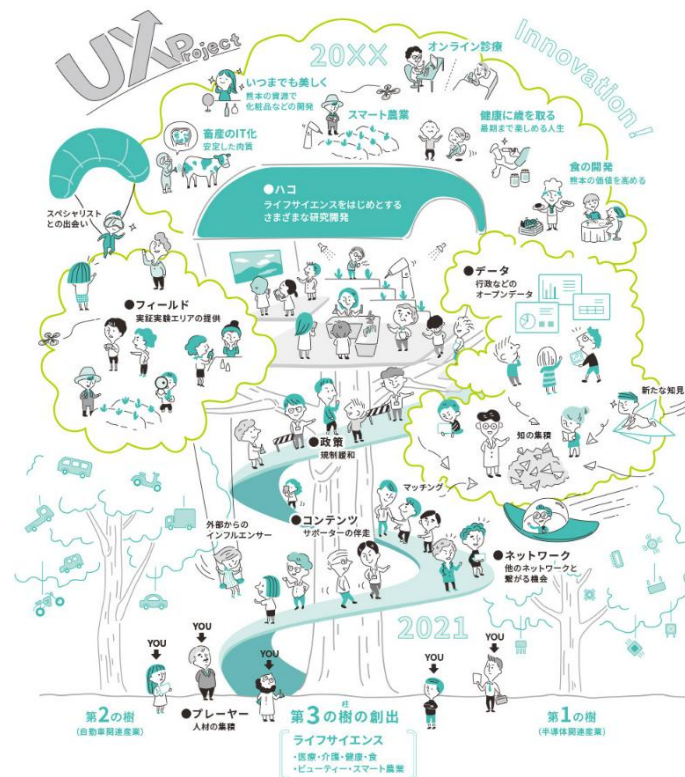
UXプロジェクトの背景／Mission／Vision／目指す世界観



# Mission

## 自分らしく最期まで 「健康で」「楽しく」「美しく」いられる生活の実現

UXプロジェクトでは、『世界中の人々が、自分らしく最期まで「健康で」「楽しく」「美しく」いられる生活』を実現するための新たなビジネスを、ここ熊本から生み出すことを目指し、考え方に共感し、共に一歩を踏み出す仲間を求めています。



# Vision

全国から事業家・起業家が、  
集い・交わることで生まれるビジネスを  
持続的に創出しエコシステム化

プレーヤー

ネットワーク

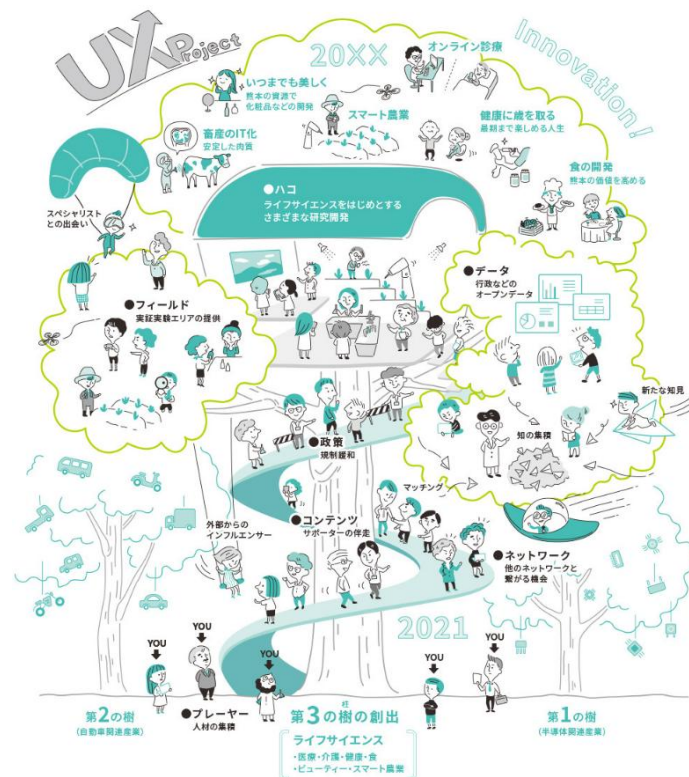
コンテンツ

フィールド

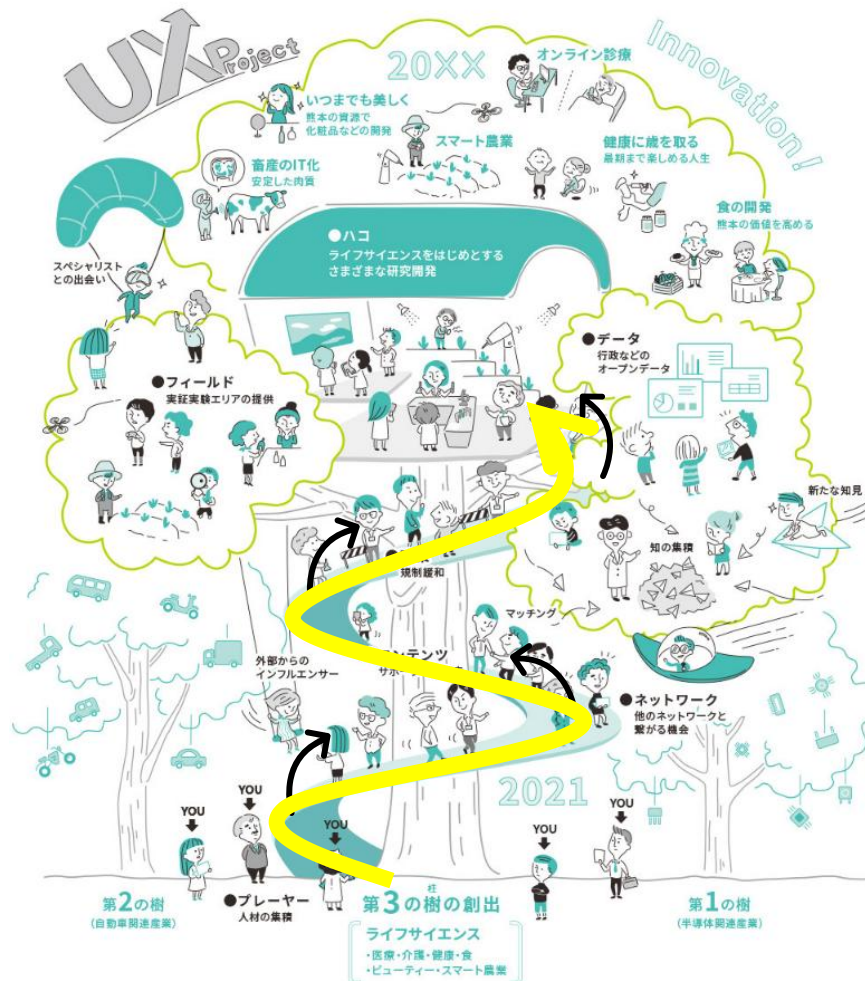
データ

政策

ハコ



# 目指す世界観



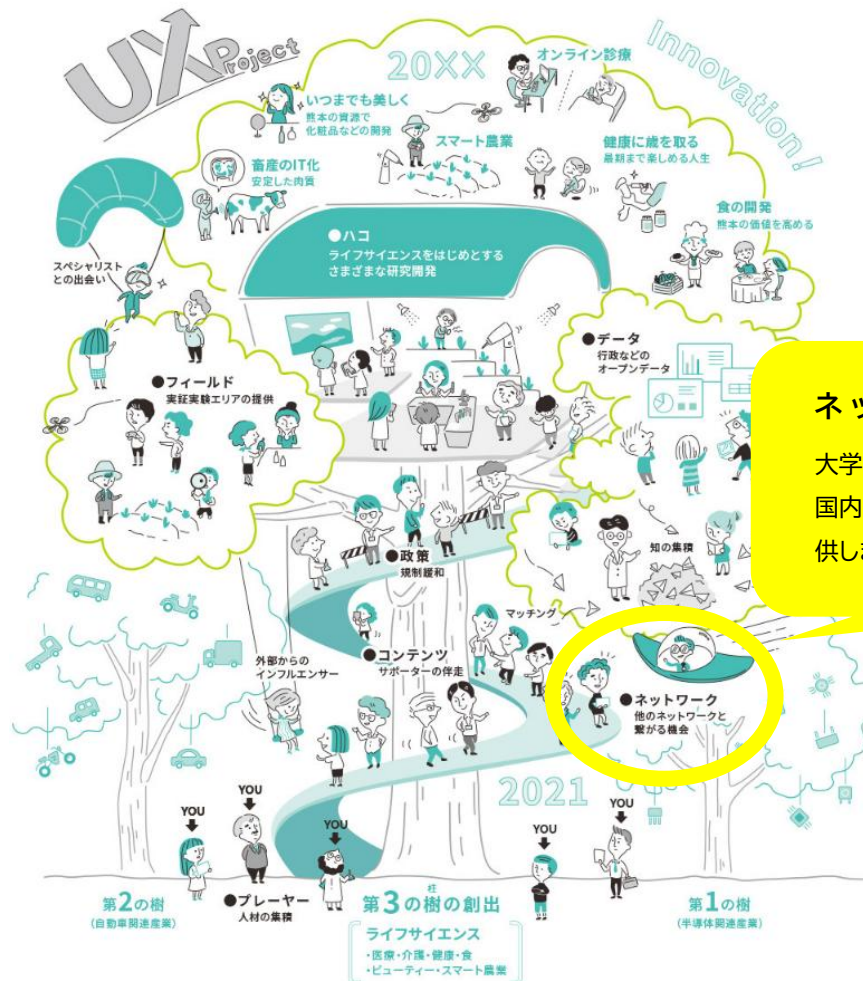
# 目指す世界観



## プレーヤー

スローガンを掲げて多種多様な人材を蓄積させるとともに、人材育成プラットフォームを整備します。

# 目指す世界観



## ネットワーク

大学や企業、地元コミュニティとのつながりや、国内外のエコシステムと接続できる機会を提供します。

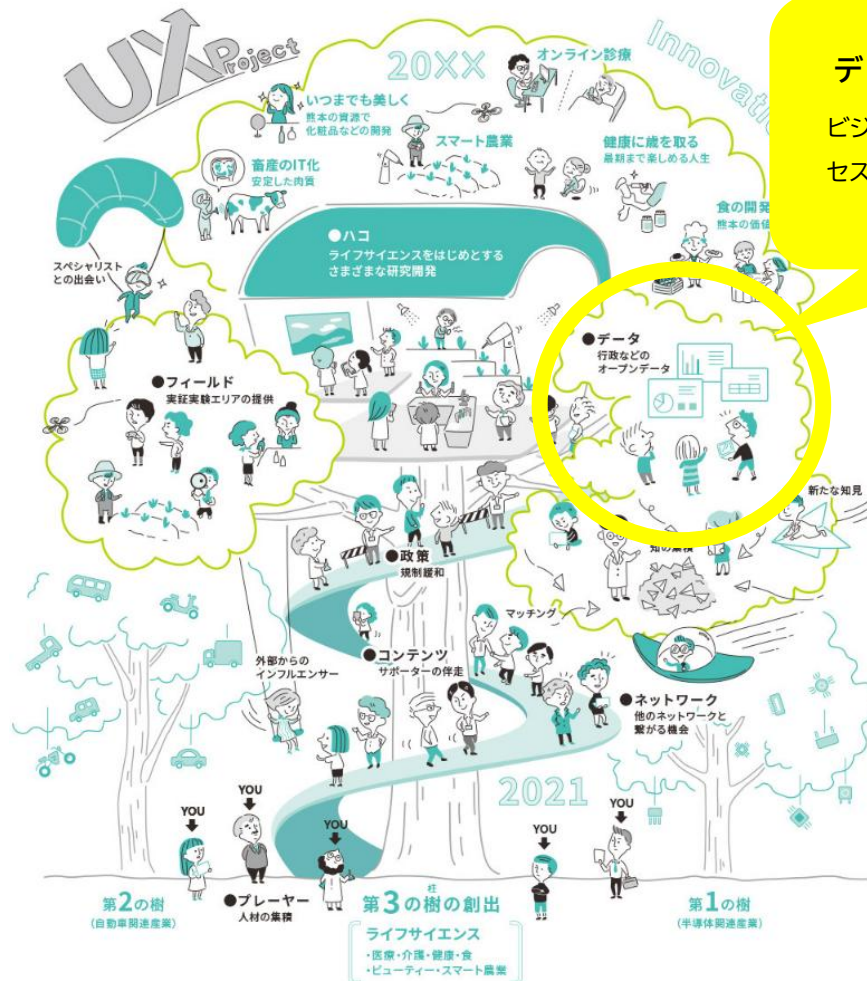
# 目指す世界観



## コンテンツ

県内外の産・学・官・金からなる「チーム熊本」による伴走型サポート等を提供します。

# 目指す世界観



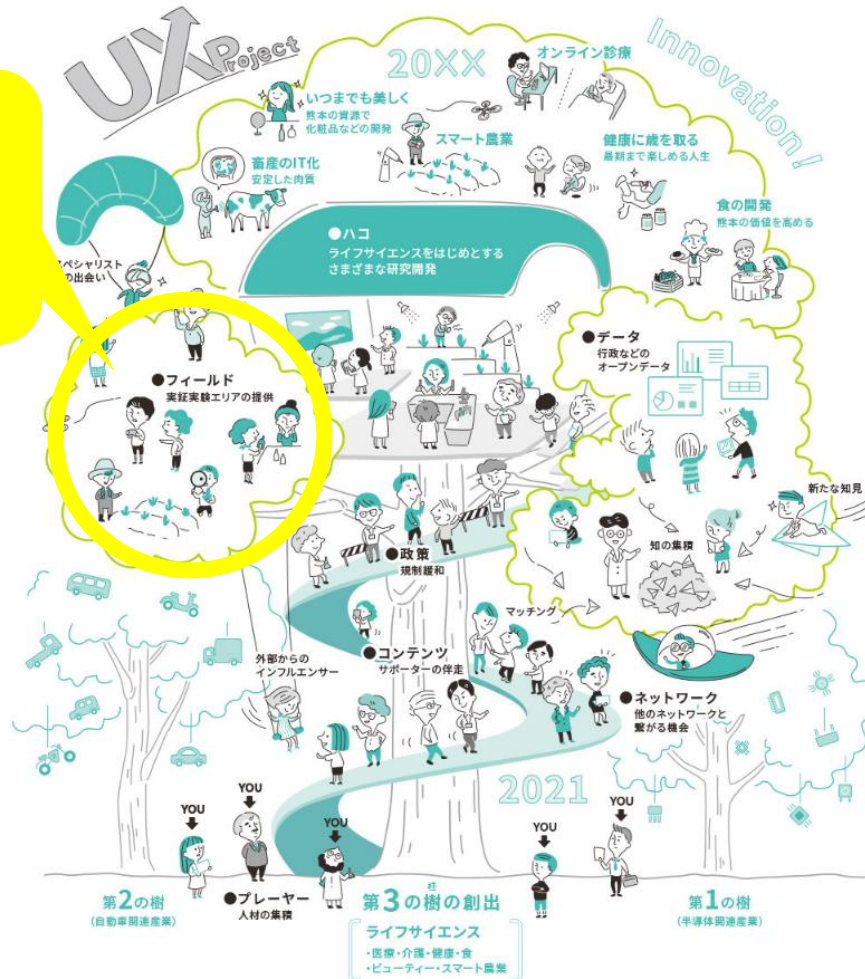
## データ

ビジネスに結びつく様々なデータにアクセスできるよう、順次整備します。

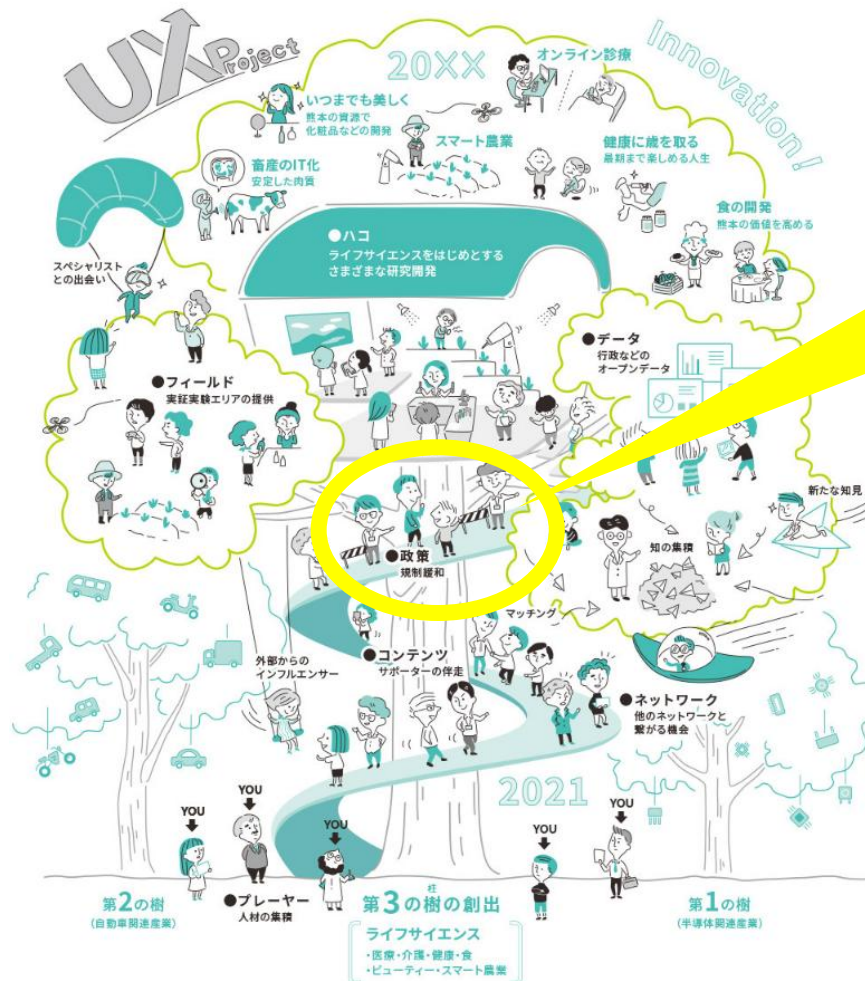
# 目指す世界観

## フィールド

各自治体や県内企業等と協力し、「小さく始め、すぐに実証できる」拡大可能な実証実験エリアを提供します。



# 目指す世界観



## 政策

行政による大胆かつ柔軟な規制緩和  
をはじめとした本気のサポートを提供  
します。



# 実証実験サポート事業

本事業のポイント／実証フィールドの活用・留意事項／支援体制／事業の流れ／募集対象となる分野  
／支援対象となる事業stageイメージ／支援対象となる経費／公募要件／申請手続き／審査／審査項目・配点

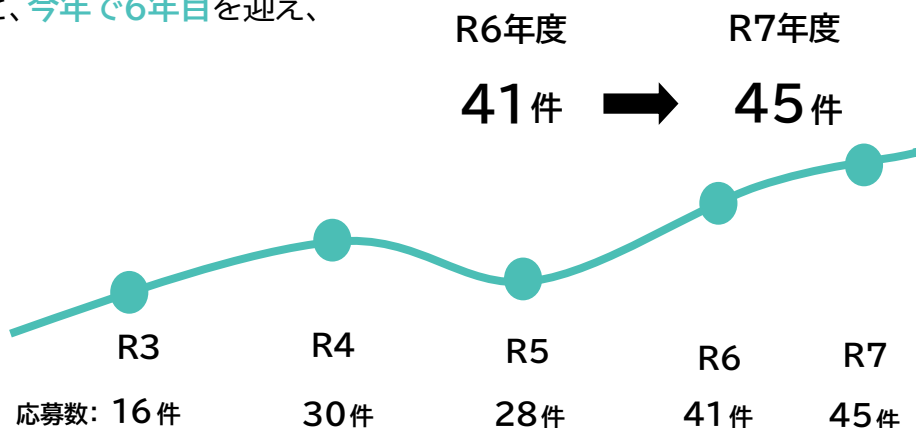
## 実証実験サポート事業とは？

熊本県をフィールドに実施する実証実験の取り組みを公募します。県・市町村の社会的課題の解決や県民生活の質の向上に資する取組みについて、課題を設定し、その解決方法を提案してください。採択された実証実験の取組みについては、実証フィールドの斡旋、実験に係る費用の助成等のサポートを行います。

令和3年度のパイロットプロジェクトを含めると、今年で6年目を迎え、  
これまで**31件の事業**を支援

主な支援内容

- 実証に必要な経費を助成
- モニター募集
- 伴走支援



### 昨年度からの変更点

#### ●募集領域の拡大

昨年度までのライフサイエンス分野に加え、今年度はAI・データ・モビリティ・エネルギー等まで対象領域を拡大。

#### ●採択件数・支援内容の拡充

採択件数を昨年度の7件から12件へ拡充するとともに、採択企業には100万円の助成を実施。

内訳も事業実態に応じて柔軟に活用できる形へ見直しました。

#### ●実証フィールドの拡大

UXメンバーシップ会員の協力により、実証実験で活用可能なフィールドや連携先がさらに拡充。

## 本事業の目的ポイント

### 事業目的

実証実験を対象とした支援を通じて、熊本県の社会課題の解決や県民サービスの向上につなげていくとともに、事業者等への支援により産業を創出することを目的とする

#### ポイント①

##### 実証実験に必要な経費

- 経費上限額：  
100万円／社
- 採択上限数：  
12社程度

#### ポイント②

##### 実証実験を進めるための支援を実施

###### <主な支援>

- ①実証フィールド斡旋
- ②モニター募集支援
- ③事業内容のブラッシュアップ
- ④実証実験における取組のPR  
等

#### ポイント③

##### 実証フィールドの拡充

令和7年度より、UXメンバーシップ会員の協力のもと、「令和8年度UXプロジェクト実証実験サポート事業」において、活用可能な実証フィールド等を拡大

## UXメンバーシップ会員の実証フィールドの活用について

令和7年度より、UXメンバーシップ会員の協力のもと、「令和8年度UXプロジェクト実証実験サポート事業」において、活用可能な実証フィールド等を公開しています。実証事業を実施するにあたり、必要に応じてこの「実証フィールド等」を利用することができます。なお、当該フィールドの活用を検討される場合は、「参加表明」「応募」時に所定のフォームにてお知らせください。

No.	事業者名	内容
1	医療法人桜十字	同社が保有するスポーツを中心とした実証フィールドの提供を受けることができます。連携のイメージとしては、プロバスケットチームに所属するトップアスリートへのモニタリング調査(侵襲やドーピングリスクなどの諸条件に該当しない範囲)や、試合会場・地域活動“WELLVO”を活用したマーケティング調査などが想定されます。
2	株式会社再春館共創ラボラトリー	同社及び再春館製薬所が保有する製造・研究設備に加え、社内外のネットワーク、ノウハウ、広大な敷地等を活用した実証試験の場などの提供を受けることが可能です。同社のビジネスモデルや顧客基盤を活用したテストマーケティングや実証の場と研究施設を活用した実証実験などの連携が想定されます。
3	国立大学法人 熊本大学	同大学が保有する試験設備や技術サポート(技術者)を受けることが可能です。これによって、特定の分析・試験などがボトルネックになっていた方、同大学の設備だけではなく、専門的な知見を備えた技術者による技術サポートを受けることができます。活用可能な設備や技術者の専門領域は <a href="#">関連リンク</a> を参照ください。
4	学校法人東海大学 産学連携センターアグリサイエンスオープンイノベーションセンター(ASO)	同大学の熊本キャンパスでは、研究開発の成果を社会や地域に還元・貢献するために「技術相談」窓口を設置しており、委託研究や研究員等の人的及び物的リソースの提供を受けることが可能です( <a href="#">参考資料</a> )。 特に人的リソースについて、熊本キャンパスの立地環境やUXプロジェクト関連から農学部を中心とした連携が想定されます。

## UXメンバーシップ会員の実証フィールドの活用について

No.	事業者名	内容
5	熊本国際空港株式会社	広大な敷地や空港ターミナルビル・そらよかエリア(ダイニング・パーク・ビジターセンター)などのハードを活用した実証実験の場の提供を受けることができます。インバウンド(訪日外国人)を含めた旅客に対する新たな空港利用体験の向上等に資するAI技術等のトライアル機会の場の提供などの連携が想定されます。
6	学校法人銀杏学園 熊本保健科学大学	同大学のキャンパスでは、地域に貢献することを理念として、「連携」窓口を設置しており、大学が持つ教育・研究資源の提供を受けることが可能です。
7	熊本県産業技術センター	同センターは、地場企業の技術課題解決を支援する公的機関です。専門知識を持つスタッフによる技術相談や、高度な分析・測定が可能な各種設備の開放、依頼試験・分析を通じて、製品開発や評価を支援します。従来の支援メニューを軸に、皆様が取り組む社会実装に向けた新たな研究・開発や実証試験を、技術面から伴走支援いたします。
8	(NEW)株式会社あつまるホールディングス	同社およびあつまる山鹿シルクが保有する製造・研究環境に加え、多角的なネットワークや広大なフィールドを実証の場として提供します。同社の強固なビジネス基盤を活かしたテストマーケティングから、技術検証まで、フェーズ二合わせた柔軟な連携が可能です。
9	(NEW)株式会社熊本日日新聞社	熊本県に根差した新聞社として、県内全域に広がる情報・発信ネットワークと、長年にわたり築いてきた県民・企業・自治体との信頼関係を生かし、実証実験の実施・周知・連携構築を支援します。実証実験の内容に応じて、地域や社会課題の解決に向けた県民への情報発信や意識醸成(「モニター募集」「広報展開」)、スタートアップから地場企業・自治体、教育機関など、弊社の各種事業で繋がりを有する幅広い組織とのマッチングにも対応可能です。地域社会との接点づくりから成果発信まで伴走し、熊本における実証実験フィールド形成や共創の推進に貢献します。

## UXメンバーシップ会員の実証フィールドの活用について

No.	事業者名	内容
10	(NEW)チャリチャリ株式会社	シェアサイクル「Charichari」の走行データ(利用開始・返却の位置情報・時間情報などODデータ等)の提供が可能です。交通や観光、マーケティングなど、データを活用したまちづくりでの連携が想定されます。なお、いずれも個人情報に十分配慮し、適切に加工した情報を提供いたします。利用目的をお伺いしたうえでのデータ提供となり、お伺いした内容によっては必ずしもご要望通りにデータを提供できない可能性があります。
11	(NEW)株式会社熊本銀行	提供可能なアセットについては、事業内容に応じて個別にご相談ください。(過去の提供アセット:従業員による新商品・サービスのモニター調査への協力) アセットを活用して想定する連携イメージについては、当行は、熊本県を中心に地域経済を支える金融機関として、個人及び多様な業種の事業者との取引を通じ、地域に根差した金融サービスを提供しております。当行が保有する地域金融機関としてのネットワークや知見を活かし、ご相談頂いた企業に応じた実証フィールドを提供致します。
12	(NEW)株式会社肥後銀行	新商品・サービス(特に健康経営に資するものなど)のモニター調査を行うにあたり、同行の一部従業員に協力いただくことが可能です。また、自社の技術やサービス等を、オープンイノベーションや新規事業開発などに関心を有する地元企業へ、同行を通じご案内することが可能です(ご期待に沿えない場合もございます)。地元企業とは実証実験の共同実施等を想定しております。
13	(NEW)九州産交バス株式会社	同社が日々運行する広大なバスネットワーク(路線バス、空港リムジン、高速バス)や営業所、乗務員の労働環境などを「動く実証フィールド」として提供を受けることができます。連携のイメージとしては、車内空間を活用した乗客向けの新サービス・新製品のテストマーケティングや、運行ルートを活用した地域インフラのデータ計測、乗務員のバイタルデータを活用したウェルネス実証などが想定されます。

## UXメンバーシップ会員の実証フィールドの活用に関する留意事項

---

### 活用を希望する場合

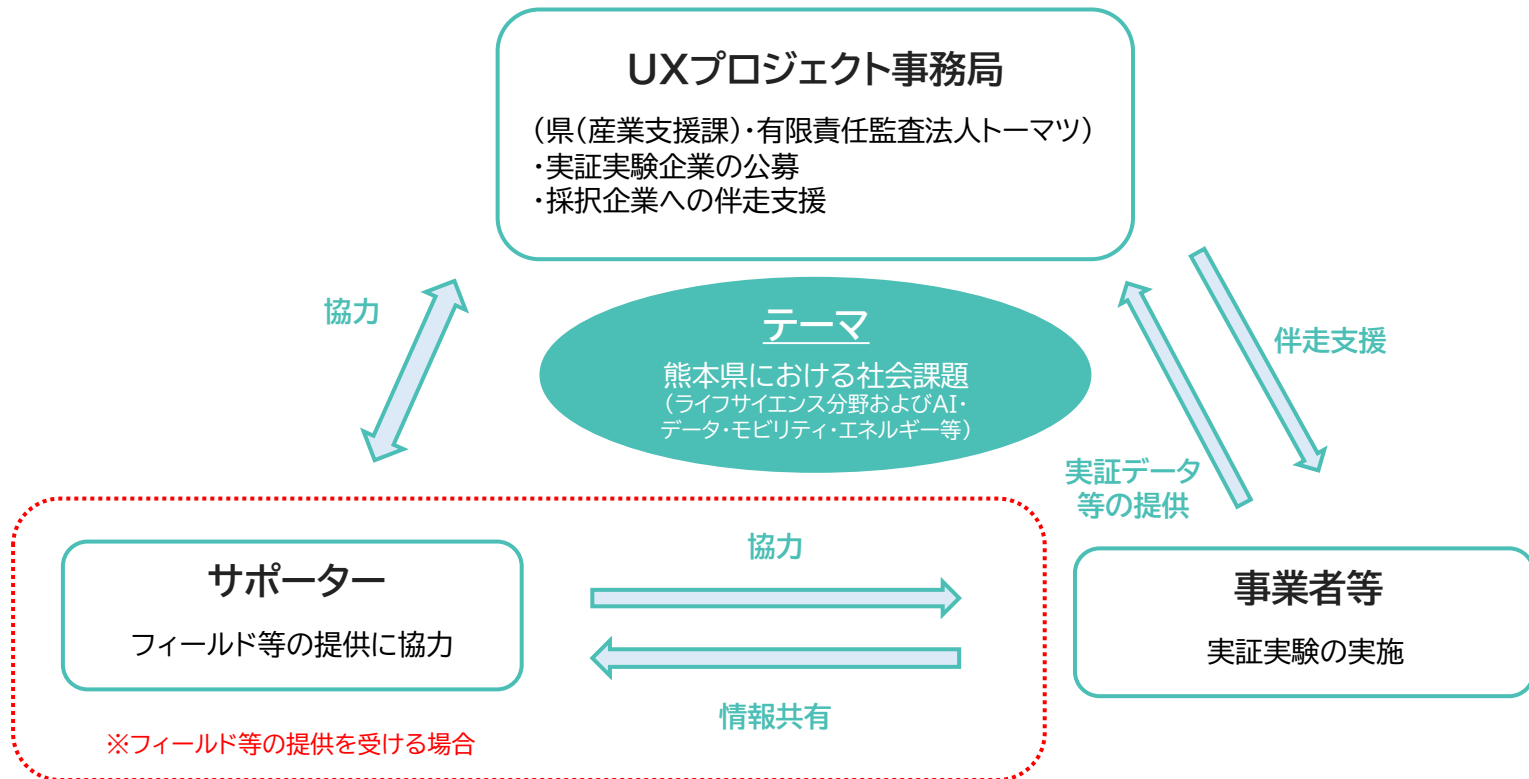
1. 実証を検討中の方で、当該フィールド等の活用を希望する場合は、「参加表明」、「応募」時に所定のフォームから意向をお知らせください。場合により、事務局から個別のご連絡を行う場合があります。
2. 一次審査を通過した場合は、サポーターへの実証内容等の説明などを行っていただく場合があります。事務局から個別にご連絡いたしますので、指示に従ってください。

### 留意事項

- フィールド等の活用可否については、各サポーターにより判断されます。事業内容等によりフィールド等を提供できない場合がありますので、予めご了承ください。
- 本事業においてこれらのフィールド等を活用することは必須ではありません。

## 支援体制

採択された事業者に対して、熊本県及び有限責任監査法人トーマツによる事務局が中心となって、オール熊本体制で伴走型の支援によって取り組みを後押しします



## 事業の流れ

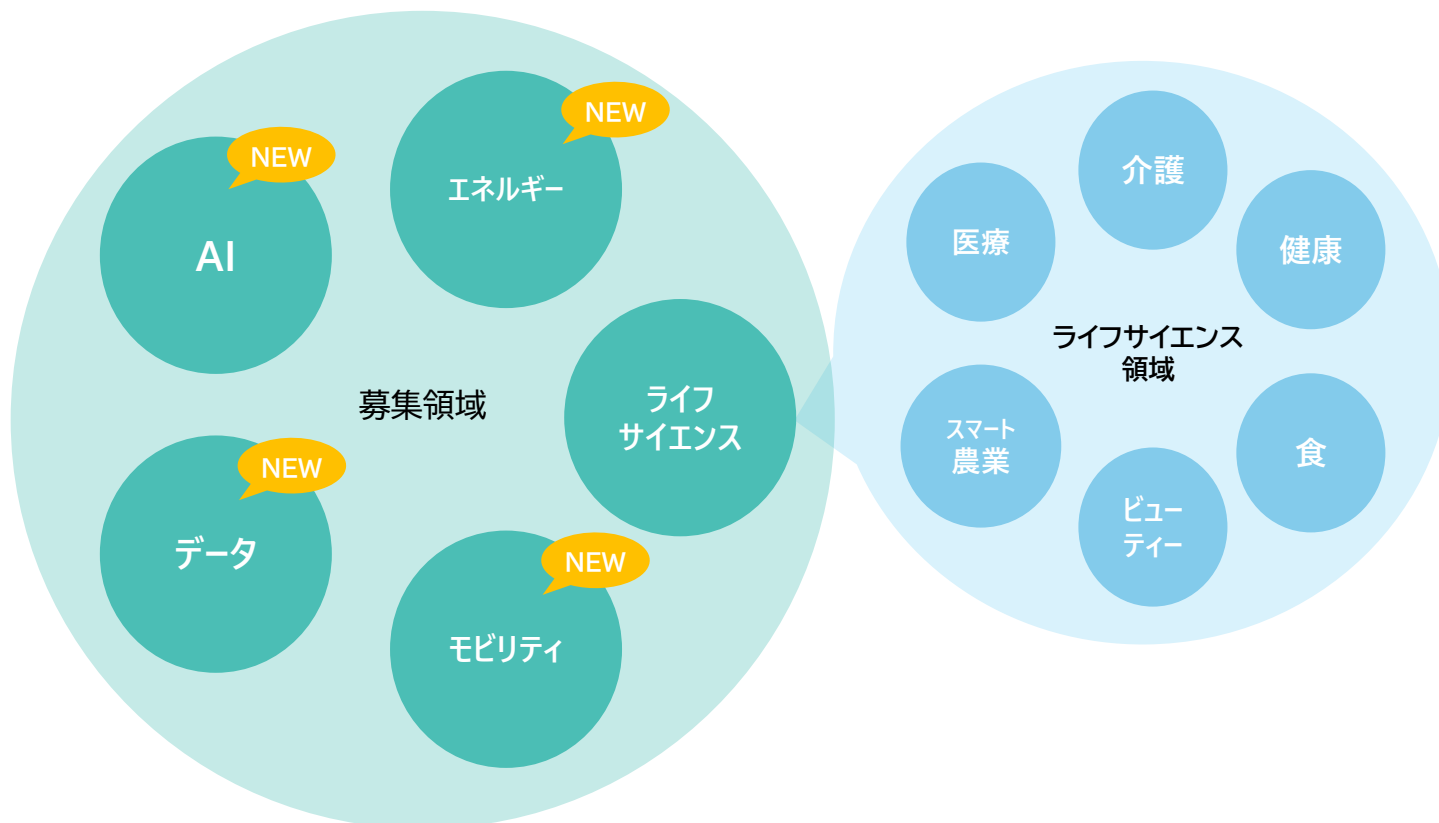
---

- 応募できる方は、**法人格を有する団体**  
(申請主体者は法人格を有する必要があるが、連携事業者はその限りでない)
- 本県における社会課題の解決に向けた提案を募り、実証実験を実施していただく事業者を審査を経て採択します。



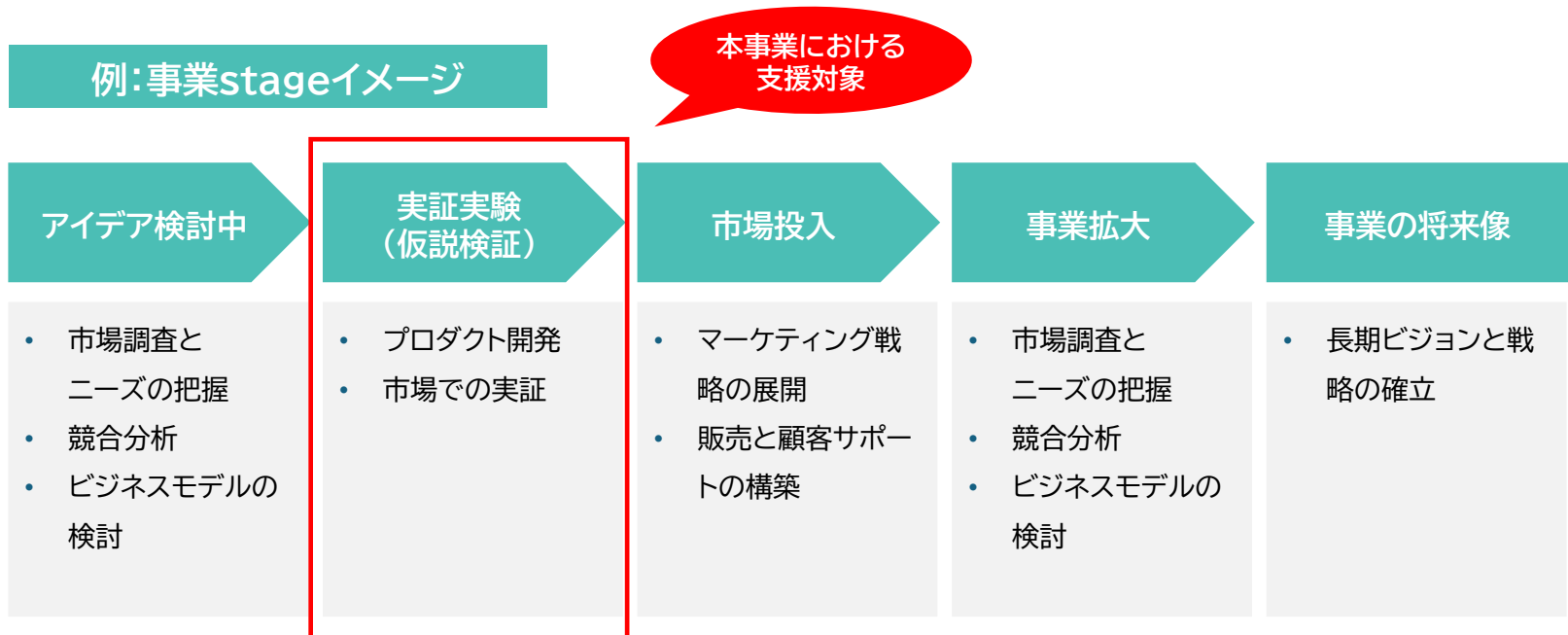
## 募集対象となる分野

UXプロジェクトにおいて定義づけているライフサイエンス分野「医療・介護・健康・食・ビューティー・スマート農業」およびAI・データ・モビリティ・エネルギー等に関する熊本県の社会課題の解決及び、県民生活の質の向上に資する取組について、事業者の皆様には課題の設定から、その解決方法をご提案いただきます



## 支援対象となる事業stageイメージ

- 今回の実証実験サポート支援事業では、アイディアの事業化や市場投入を見据えたものを中心に事務局による伴走型にて支援します  
※初期段階の市場投入を行った事業についても応募可能です
- また、既に実証するための製品やサービスを有しており、それらを実証対象とする仮説の構築ができていることが必要です



## 支援対象となる経費

---

採択した取り組みについて、その経費の使途、金額、その他の事項が実証実験に相当と認められる場合、以下の経費を100万円を上限に助成します。ただし、助成対象は本実証実験にて活用するものに限ります。

1

**倫理委員会諮問に係る費用**  
(倫理委員会へ申請に必要な費用)

2

**原材料費**  
(実証事業の実施に必要な原材料)

3

**消耗品費**  
(1品の取得価格が10万円以下の物品・消耗品費。汎用性の高いものは対象外。)

4

**外注費**  
(経費全体に対して原則5割までとする)

5

**通信運搬費・保守費**  
(実証事業に必要な物品の運搬費やデータ通信料、保守費等)

6

**広報活動費**  
(広告宣伝費、Webページ制作費等。経費全体に対して最大2割までとする)

7

**交通費**  
(国内の交通費に限る。経費全体に対して最大5割までとする。)

8

**賃借料**  
(実証事業に必要な施設や土地、物品等を借り上げる経費)

## 公募要件

---

本事業に申請できる方は以下の通りです。

- 1 本事業を熊本県で実施できる事業者であること(事業者所在地は問わない)
- 2 申請者は日本国内において法人格を有する者であること(連携事業者はその限りではない)
- 3 実証実験で活用できるサービス・プロダクトをすでに有している事業者であること
- 4 本事業で取得、獲得したデータ等を熊本県に共有できる事業者であること
- 5 公募申請時点においてUXメンバーシップ制度「企業・団体としての登録」への登録または申請が完了していること
- 6 人を対象とした侵襲的(投薬・注射・手術などの医療行為)な介入を伴う実証、その他倫理委員会への諮問が必要だと判断される実証を行う場合は、倫理委員会の諮問を行うことができる者(倫理委員会に係る費用は支援対象)
- 7 都道府県税に未納がない者であること(日本国内に事務所がある企業に限る)
- 8 事務局とのやり取りやイベントでの発表等が日本語で可能であること(通訳に係る費用は支援対象外)
- 9 本事業に採択された場合、キックオフイベントや成果報告イベントに現地登壇・参加できる者。

## 申請手続き

公募期間/公募方法をご確認の上、まずは**参加表明のフォーム**にご記入ください。  
その後、**応募申請フォーム**にて**必要事項**を記入いただいたのち、**事業実施スケジュール**などの**必須書類**をメールにて提出ください。

### 個別相談会(任意)

#### 個別相談会

参加ご希望の方は、下記の  
フォームより申し込みください



↑個別相談会フォーム↑

〆切:令和8年6月8日

### エントリー方法

#### 参加表明

期間内に下記のフォーム  
より申し込みください



↑参加表明フォーム↑

〆切:令和8年6月19日

#### 応募申請(1/2)

フォームより必要項目を  
入力の上、お申込みくだ  
さい



↑応募申請フォーム↑

〆切:令和8年6月23日

#### 応募申請(2/2)

【必要書類】※指定様式

- 実施スケジュール
- 資金計画
- 実施体制図

【任意書類】※任意様式

- 事業概要の補足資料

【提出先】

UXプロジェクト事務局  
ux.prpject@tohmat  
su.co.jp

〆切:令和8年6月23日

# 審査

---

## 一次審査

- 事務局において書面審査による一次審査を実施します。
- 審査結果は、令和8年6月中下旬ごろにご連絡させていただきます。

## 二次審査

- 一次審査を通過した申請書を対象に、プレゼンテーション及び質疑応答による二次審査を実施します。
- 二次審査では、別途プレゼンテーション資料が必要となりますので、計画的に二次審査の資料作成をお願いします。
- プレゼンテーション資料は、UXプロジェクトのHP(<https://ux-project.jp/project/>)に掲載されている「実証実験サポート事業 公募のご案内」のエントリーシートをご使用いただくか、エントリーシートの記載内容に準拠した任意資料での提出をお願いします。

6月中下旬

一次審査  
(書面)

7月中下旬

二次審査  
(プレゼン)

8月上旬

審査結果  
通知

## 審査項目・配点

一次審査及び二次審査における審査項目・配点は以下の通りです。

### 一次審査

1. 一次審査項目	
評価項目	配点
実証事業の対象分野及び課題設定の妥当性	10
熊本県の社会課題又は熊本県内企業等の課題と事業の関連性	10
当該事業のビジネスモデルが狙う市場の規模・成長性・持続性	15
当該市場を獲得して事業として採算性を確保できる可能性（ビジネスモデルの実現可能性、本事業に向けたコミットメント、顧客との調整状況等）	25
熊本県内への経済波及効果・地域経済への貢献度 （例：事業終了後、3年、5年後の県内での雇用創出人数や県内企業との取引額など）	25
競争優位性（新規性、技術的優位性）	15
小計	<b>100</b>
2. 加点点措置※2	
評価項目	配点
連携事業者の有無（実証フィールドサポーターとの連携含む）	5
スタートアップ企業（創業5年以内）	5
小計	<b>10</b>
<b>一次審査配点合計（1 + 2）</b>	<b>100</b>

※2 加点点項目は、一次審査配点合計が100点に達するまでの範囲で加点点する。

### 二次審査

1. 二次審査項目	
評価項目	配点
熊本県の社会課題又は熊本県内企業等の課題と事業の関連性	4
当該事業のビジネスモデルが狙う市場の規模・成長性・持続性	20
当該市場を獲得して事業として採算性を確保できる可能性（ビジネスモデルの実現可能性、本事業に向けたコミットメント、顧客との調整状況等）	28
熊本県内への経済波及効果・地域経済への貢献度 （例：事業終了後、3年、5年後の県内での雇用創出人数や県内企業との取引額など）	28
競争優位性（新規性、技術的優位性）	20
小計	<b>100</b>
2. 加点点措置※1	
評価項目	配点
連携事業者の有無（実証フィールドサポーターとの連携含む）	5
スタートアップ企業（創業5年以内）	5
小計	<b>10</b>
<b>二次審査配点合計（1 + 2）</b>	<b>100</b>

※1 加点点項目は、二次審査配点合計が100点に達するまでの範囲で加点点する。

03

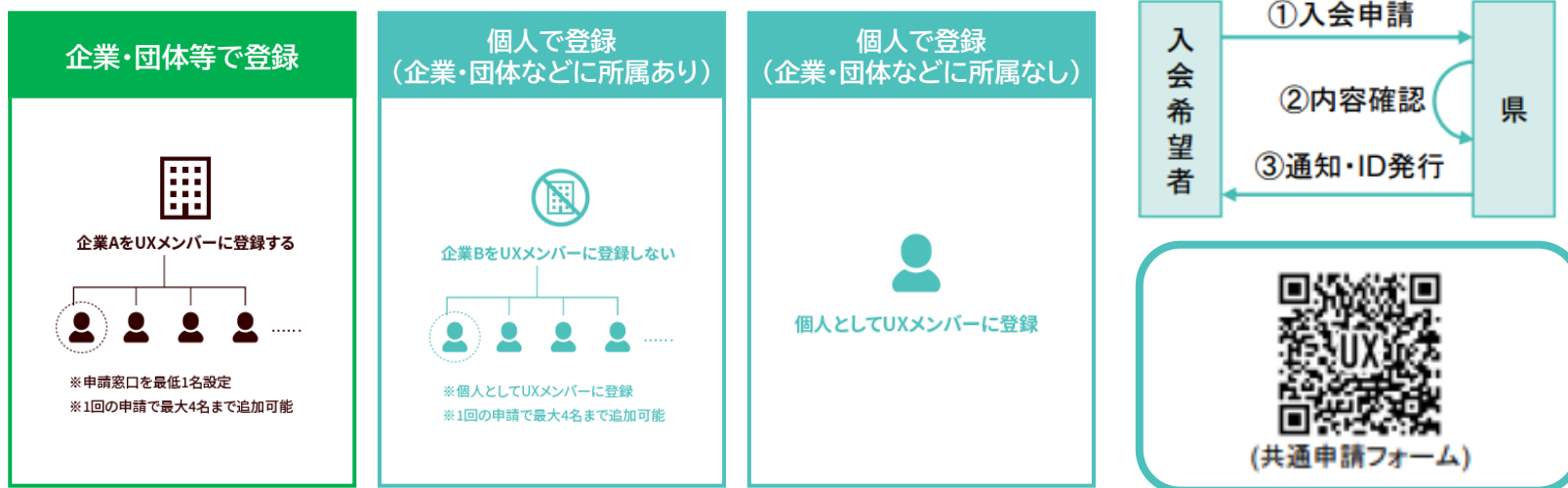
# UXメンバーシップ登録について

登録方法について

## 登録方法について

### 加入対象者・入会方法

新たなビジネスアイデアをお持ちの企業・団体・個人(※)の方々、またこれらの方々を支援したい企業・団体等  
※個人とは、個人事業主や起業を志す学生等を想定しています。



※上記申請1回で、1つの企業・団体等あたり、最大5名の登録が可能です。  
※提携する事業者がある場合は、全ての事業者の登録を必要とします

登録は上記QRコードまたはホームページから

ホームページURL:<https://ux-project.jp/news/ux-membership/>

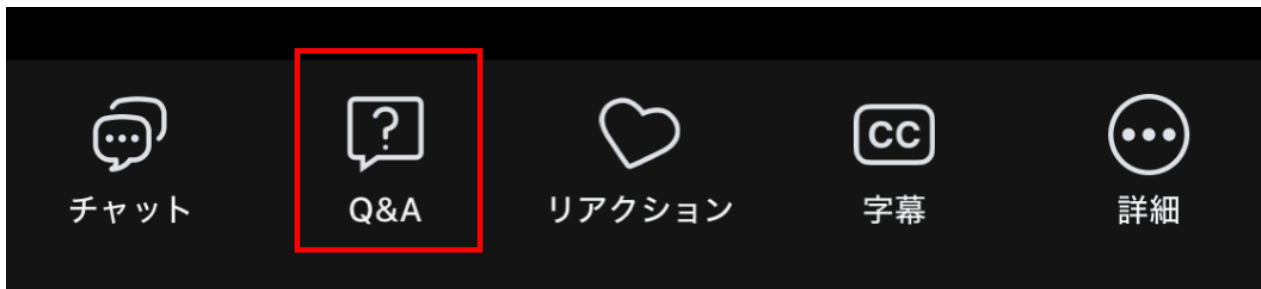
04

Q & A

## ご質問方法について

---

Zoomの画面上部「Q&A」からご質問内容を入力ください。



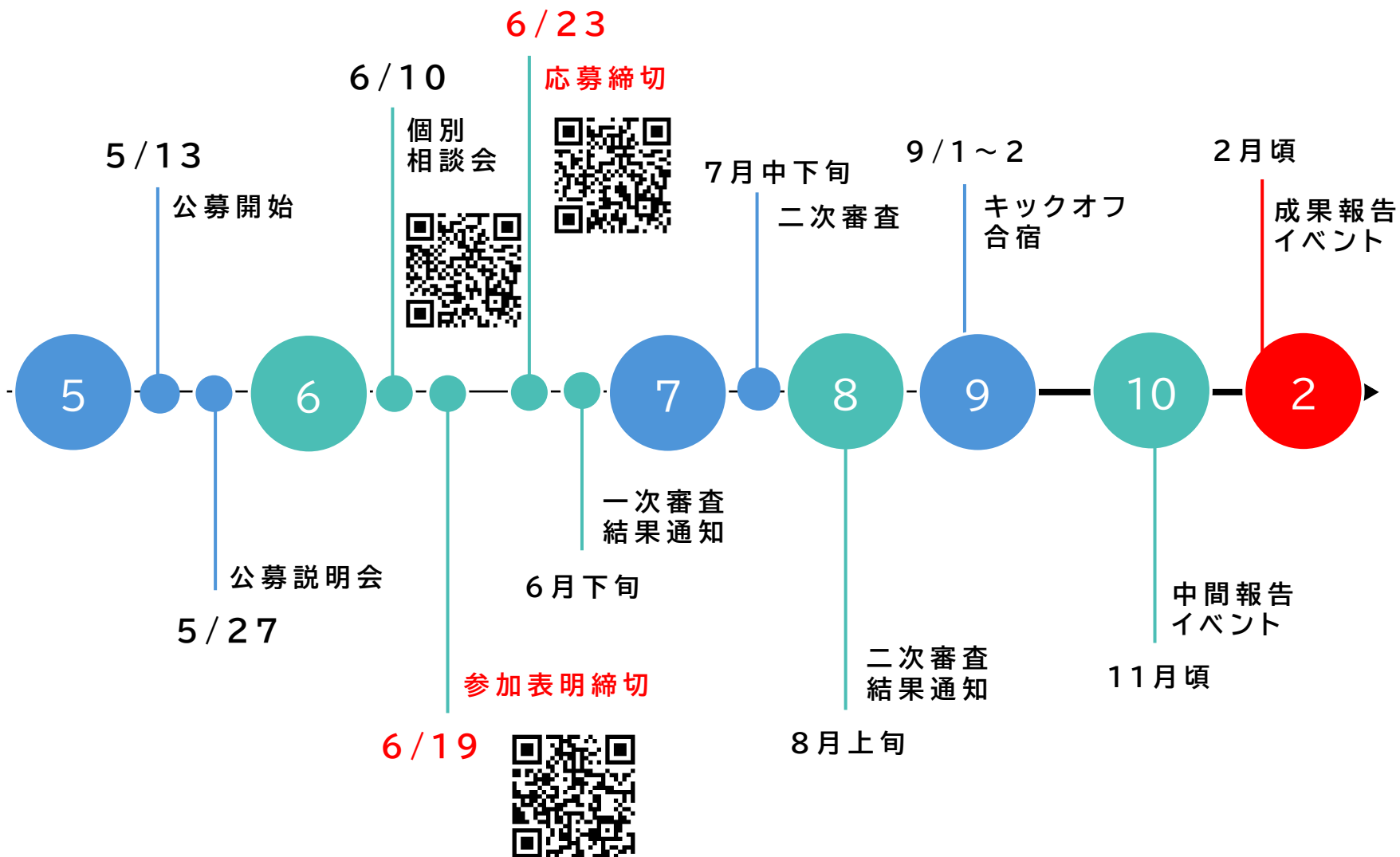
※お時間の都合上、全てのご質問にお答えできない場合がございます。

05

# 今後の流れ

今後の流れ／個別相談会及びお問合せ先

# 今後の流れ



## 個別相談会及びお問合せ先

---

### 個別相談会@オンライン

令和8年6月10日(水)9:00~17:00 @オンライン

※1事業につき30分

**申込〆切:令和8年6月8日(月)17時まで**

### 問い合わせ先

UXプロジェクト事務局

Mail:ux.project@tohmatu.co.jp

問い合わせの対応時間

9:30~18:00(土日祝日及び年末年始を除く)



↑個別相談会申込フォーム↑

※本資料は、本事業への応募にあたって必要となる情報を簡潔に記載したものです。実際の手続きにあたっては、別途公表している公募要領を確認しながら手続きをお願いします。なお、本資料と公募要領の記載内容に齟齬がある場合は、公募要領の記載内容を優先します。

以上をもちまして説明会を終了いたします。  
ご参加いただきありがとうございました。